平成21年5月5日発行（年6回5日発行）第42巻1号通巻393号　昭和51年8月18日第三種郵便物認可

http://www.display.or.jp

ニッポンディスプレイ

ND

2009
MAY
JUNE
393

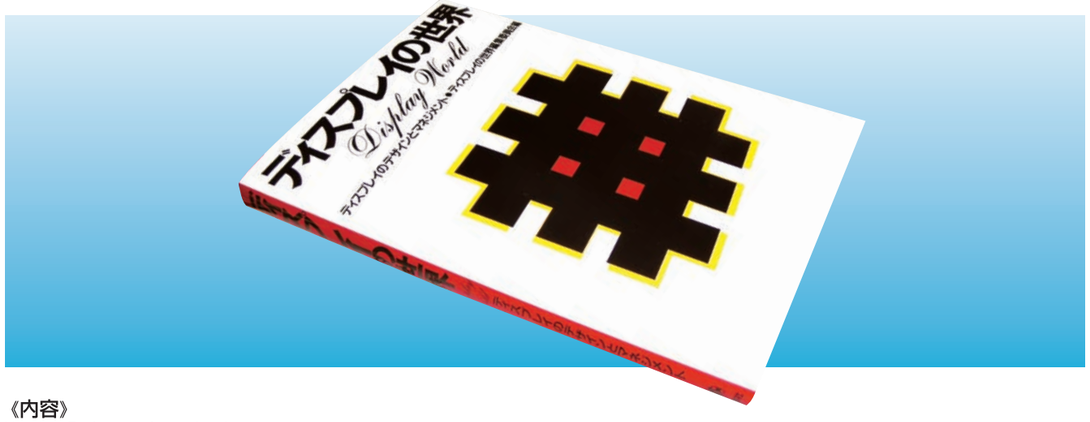
Nippon Display

ニッポンディスプレイ５・６月号
平成21年５月５日発行（年６回５日発行）第42巻１号通巻393号　昭和51年８月18日第三種郵便物認可

ディスプレイの世界
Display World

ディスプレイのデザインとマネジメント◉ディスプレイの世界編集委員会編

空間コミュニケーションはこの一冊から。
基礎からデザインマネジメントまでディスプレイデザインのすべてがわかります。



《内容》

第1編「ディスプレイ概論」メディアとしてのディスプレイ／ディスプレイの理論／ディスプレイのひろがり／ディスプレイの源流

第2編「ディスプレイの企画とデザイン」著しい成長をとげたディスプレイ／ディスプレイのデザイン／ディスプレイデザインの方法

第3編「ディスプレイのマネジメント」積算と見積り／工事請負契約／工事監理と施工管理／ディスプレイ業務のリスクマネジメント

第4編「ディスプレイの製作・施工」製作・施工技術の変遷／ディスプレイ技術のひろがり

第5編「役立つ資料」ディスプレイをつくる人と企業／ディスプレイ産業の実態／資格取得資料／ディスプレイ業実態調査のデータ／ディスプレイ業務に関する法令

編集：ディスプレイの世界編集委員会
カバーデザイン：高間　豊
体裁：菊5判　220ページ（カラー44ページ）
［一部補訂］
定価：3,885円（税込）
※NDF構成員は特別価格
発行：(社) 日本ディスプレイデザイン協会
(社) 日本ディスプレイ業団体連合会
発売：(株) 六耀社

●お申込は、下記申込書を連合会事務局までFAXにてお送りください。追って事務局よりご連絡いたします。

購入申込書

(社) 日本ディスプレイ業団体連合会 行　（FAX：03-3274-4659）

ディスプレイの世界	冊	PLガイドブック	冊
企画・設計等の業務及び報酬基準	冊	統一請負契約書	冊
		新・標準見積様式	冊

＜出版物送付先＞

住　所：〒

会社名：　　担当者名：

電話番号：　　FAX番号：

発行 社団法人 日本ディスプレイ業団体連合会
編集・ND広報委員会　定価350円
〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町3番地コスモビル　TEL03(5207)9100 FAX03(5207)9102
（会員・構成員の方のND購読料は会費に含まれています）

もくじ
CONTENTS

横浜「開国博Y150」9/27まで開催中！ 1

JAPAN SHOP 2009 4

我が社の社内コミュニケーション 6
㈱博展

“わたしたちの仲間” 顔·顔·顔 8

小江戸と呼ばれる「蔵の街」を歩く「川越散歩」10

ディスプレイ産業賞2009作品募集 12

平成21年度商業施設士資格試験概要 13

新理事長のご挨拶 14

連合会のおもなうごき 14

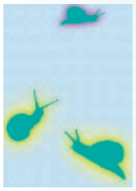
編集サロン 15

ディスプレイ憲章

ディスプレイは
主題を空間に演出する伝達技術である
われわれは
企業間の相互理解に立ち
業界全体の繁栄をはかると共に
創造に徹し　技術を磨き
ディスプレイを通じて社会に貢献する

会員団体（34会員）

北海道ディスプレイ協会
青森県ディスプレイ協会
岩手ディスプレイ協会
宮城県ディスプレイ協会
秋田県ディスプレイ協会
山形県ディスプレイ協会
福島県ディスプレイ協会
茨城ディスプレイ協同組合
栃木県ディスプレイ協同組合
群馬県ディスプレイ業協同組合
千葉県ディスプレイ業協同組合
東京ディスプレイ協同組合
神奈川横浜ディスプレイ協同組合
新潟県ディスプレイ協同組合
長野県ディスプレイ協会
富山県ディスプレイ業協同組合
石川県ディスプレイ業協同組合
岐阜県イベントディスプレイ業協同組合
静岡ディスプレイ協同組合
愛知名古屋ディスプレイ協同組合
三重県イベントディスプレイ協同組合
京都ディスプレイ装飾協会
大阪ディスプレイ協同組合
兵庫ディスプレイ協同組合
奈良イベント事業協同組合
岡山県ディスプレイ協同組合
広島ディスプレイ協会
山口県ディスプレイ協会
徳島県ディスプレイ協会
愛媛ディスプレイ協会
福岡ディスプレイ協同組合
長崎県ディスプレイ協同組合
熊本ディスプレイ協会
鹿児島ディスプレイ協会



表紙の説明

カタツムリ
カタツムリは巻貝の仲間。陸に棲む貝は巻貝だけだ。フランス料理のエスカルゴはよく知られているが、スペイン・バレンシア地方ではパエリアの具材として使われ、ギリシャでも食用に供される。日本でも食用にされ、喉・喘息の薬になると信じられて、殻を割って生で子供に食べさせていたという。もちろん、ご近所にいるカタツムリには寄生虫がいる可能性が高いので食べてはいけません。

ニッポンディスプレイ
Nippon Display
2009 MAY JUNE
393

開国博Y150

横浜の街中がお祭り
「開国博Y150」
9·27まで開催中！

2009年最大のイベントと言われる横浜「開国博Y150」。従来の博覧会の概念を打ち破り、街全体を会場として多数のボランティアを中心に行われている。有料入場者数500万人を想定して、今まさに開催中の「開国博Y150」の様子やイベントスケジュールをお伝えしよう。

マスコットキャラクター「たねまる」

ベイサイドエリア全景・マップ

海と港に囲まれた「ベイサイドエリア」

横浜港は09年6月、開港150周年を迎える。江戸時代末期、安政6年6月2日（西暦1859年7月1日）、徳川幕府は前年に大老・井伊直弼が調印した日米修好通商条約にもとづいて横浜を開港した。引き続き長崎・新潟・神戸も開かれ、鎖国政策を続けていた日本は、欧米諸国と貿易を始めることとなった。これまで、横浜は50年ごとに盛大な式典を行ってきたが、開港150周年記念として「開国博Y150」が開催中だ。9月27日（一部会場を除く）まで「海」「自然」「街」の横浜3エリアで、開国・開港を祝うさまざまなイベントが繰り広げられる。

「ベイサイドエリア」は、横浜・赤レンガ倉庫周辺から山下公園一帯に広がり、東京湾に面して横浜港の中に位置する記念テーマイベントの中心エリア。みなとみらい線馬車道駅・日本大通り駅やJR桜木町駅から徒歩5～10分くらいの

「ラ・マシン」のパフォーマンス（2008年イギリスにて）

YOKOHAMA

所だ。このエリアは、メーンとなる3つの有料会場と5つの周遊会場（入場無料）で構成されている。

「Y150はじまりの森」会場では、本邦初公開となるフランスの巨大スペクタクルアート劇団「ラ・マシン」による巨大生命体オブジェのショーが行われている。その生命体とは高さ12mの動く巨大クモで、空・花や木々、建物、そして来場者も加えて空間全体を劇場と化したパフォーマンスが行われている。「ラ・マシン」は、生物をモチーフにした巨大オブジェを使ったスペクタクルアートで世界的に知られ、日本初上陸ということで注目を集めている。本会場にはそのほか、開国・開港の時代へタイムスリップして、150年の歴史を映像や体験型展示で振り返る「横浜ものがたり」ゾーン、開国・開港当時の雰囲気を味わえるフードコート「黒船レストラン」などが設けられている。夜間は会場全体がライトアップによって演出され、カップルには最高のファンタスティックな「ENEOSナイトピクニック」が楽しめる。

「Y150トゥモローパーク」会場では、宇宙飛行士・向井千秋氏監修による、地球環境問題をテーマとした光・音響・映像のダイナミックなショー「アースバルーン『HOME』」の上映、そして「Love Letter」や「スワロウテイル」などの作品で注目を集める新進映像作家・岩井俊二氏の脚本・プロデュース、「あずみ」「ゴジラ・ファイナル・ウォーズ」などの話題作やハリウッド作品でも活躍する北村龍平氏の監督による近未来アニメファンタジー「BATON（バトン）」の上映が行われている。キャスト陣は、市原隼人・上戸彩・大杉漣・ミムラ・藤原竜也（特別出演）・内藤剛志、そして格闘技の船木誠勝・桜庭和志など、多彩かつ豪華な面々だ。

「NISSAN Y150ドリームフロント & スーパーハイビジョンシアター」会場は、日産自動車が子どもたちへ「未来に向けたメッセージ」を発信するゾーン。子どもたちが地球環境について「気づき」「考え」「行動する」参加型展示が企画されている。また、540インチ（約50畳分）の超大型スーパー・ハイビジョン・シアターによる立体音響と高精細映像の上映も行われている。

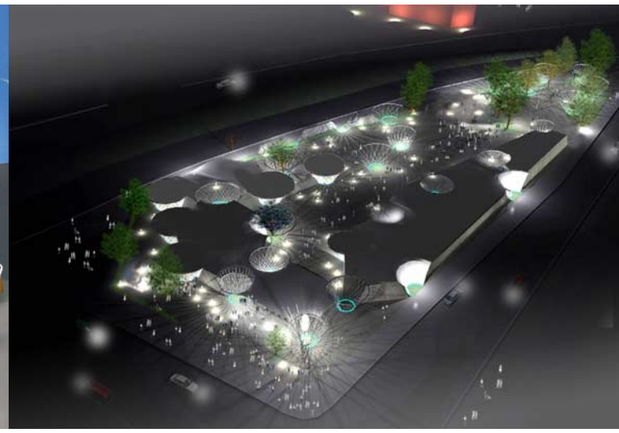
以上3つの有料会場のほか、「赤レンガ会場（1号館）」「赤レンガ会場（広場）」「大さん橋会場」「象の鼻会場（6月2日オープン）」「山下公園会場」の5周遊会場（入場無料）では、横浜に由来する150艘の船をダンボールで制作して大さん橋ホールに展示する「横浜FUNEプロジェクト（日比野克彦氏監修）」（大さん橋会場）、トリックアートの世界的アーティスト、カート・ウェナー氏監修による黒船トリックアートと日比野克彦氏監修によるさまざまなデザインの灯台アート展示（以上、象の鼻会場）、外輪型蒸気帆船を黒船に見立てた「黒船来航イベント」、日本郵船氷川丸との連携企画の他、トライアスロン大会やドラゴンボートレースといったスポーツイベントも予定されている（以上、山下公園会場）。また、バザールやショップ（赤レンガ会場・広場）も設けられている。

港の風に吹かれて、「ベイサイドエリア」会場を見て回るだけで、たっぷり1日、さまざまなイベントを楽しむことができる。なお、有料入場券は会場のほか、旅行会社、コンビニ・百貨店・スーパー、駅・バス等交通機関、チケットガイド等でも発売されている。

トリックアート（過去の作品）

ヒルサイドエリア全景・マップ

トゥモローパークステージ（イメージ）



ENEOSナイトピクニック（イメージ）

里山の緑に囲まれた「ヒルサイドエリア」

「ヒルサイドエリア」は、横浜市緑区と旭区にまたがる「横浜動物の森公園」の中にあり、「よこはま動物園ズーラシア」に隣接している。横浜駅からは相鉄線とバスを乗り継いで1時間ほどのところ。会場（有料）の中心には、竹の大屋根「竹の海原」があり、それを取り巻くように棚田・段々畑や樹木・花壇などがある。「竹の海原」は、竹林整備の一環として、市民とともに伐採した竹を活用してつくられた日本最大級の竹の施設である。ここ「ヒルサイドエリア」では、「私からはじめるこれからの150年」をテーマに、公募で集まった市民スタッフが企画した様々なプロジェクトが展開されている。

また、隣接するズーラシアは、併設の植物公園を併わせて横浜スタジアム40個分という広大な広さで、動物をできるだけ自然に近い状態で見せてくれる動物園だ。期間中、ヒルサイドエリアとズーラシアの相互割引が実施されている。

港・横浜の魅力を満喫できる「マザーポートエリア」

「マザーポートエリア」とは、横浜駅周辺から中華街、山下・山手地区に及ぶ港・横浜の中心街のこと。行政・商店街・企業・市民が協働して、09年1年間を通して横浜の魅力を満喫できるプランが企画されている。このエリアは「横浜中がイベント会場」という150周年祭の特徴をよく表していると言えるだろう。エリア内回遊ルートマップが無料配布され、ベイサイドエリア入場券を提示すれば、「帆船日本丸」や「横浜開港資料館」「神奈川県立歴史博物館」などの文化施設や店舗の割引、シーバスやマリーンシャトルの乗船料割引等の特典も受けられる。

また、みなとみらい地区のホテル・ナビオス横浜をメーン会場としてベイサイドエリアを1万5千灯のキャンドルが彩る「横濱・開港キャンドルカフェ150～Road to YOKOHAMA 150 Years～」、関内ホール・市内公会堂・区民文化センターなどで公演される市民参加型演劇プロジェクト「DO-RA-MA YOKOHAMA 150」なども行われる。

街全体を会場とした市民参加の新しい祭り

「開国博Y150」の理念は、150年前に海の向こうからやって来た「近代化の種」を受け取り、育ててきた横浜そして日本が、これからは未来の可能性を秘めた種を携えて世界の海に船出していく、その機会となる事業であるとされている。地球環境問題というテーマ、「愛・地球博」を発展させた市民参加型イベント、「はこもの」をつくらず街全体を会場と見立てた構成など、横浜という都市全体を「巨大な実験場」とした「開国博Y150」は、新しい「祭り」の形を実感させてくれる。

なお、イベント等の問い合わせは、開国博Y150コールセンター☎045（414）0103まで。
http://www.yokohama150.org。

アジア最大級の店舗総合見本市

JAPAN SHOP 2009

3/3~6
東京ビッグサイトにて開催!

去る3月3日（火）～6日（金）、東京国際展示場「東京ビッグサイト」において綜合展示会「街づくり·流通ルネサンス2009」の一環として〔JAPAN SHOP 2009〕が開催されました。

この綜合展示会「街づくり·流通ルネサンス」は〔JAPAN SHOP〕〔建築·建材展〕〔ライティング·フェア〕〔リテールテック JAPAN〕〔IC CARD WORLD〕〔SECURITY SHOW〕の6展示会と翌週の〔フランチャイズ·ショー〕をあわせた計7展で構成され、次世代の店づくり·街づくりのための最新製品·技術情報、コンセプトを一堂に紹介したアジア最大級の展示会となっております。

この展示会へは、日本経済新聞社のご協力により、3年前から「空間デザイン機構」として、この機構を立ち上げた4団体※が揃って参加·出展しており、毎年4団体の作品コンペにおいて入選·入賞した作品の写真展示とKU／KAN賞の受賞作品及び受賞者のプロフィール等を紹介しております。

今年で第38回目を迎えた「JAPAN SHOP」は開催当初、大手百貨店も競って出展し、自社の販売ノウハウをアピールしていました。その後は時代の流れに応じ、少しずつ変化をして現在に至っています。

今年の「JAPAN SHOP」、来場者数は景気急降下の影響を受けてか、昨年を15,000人程下回り142,500人との主催者発表がありました。しかし、当方のコーナーでは来場者数減を感じさせない位の盛況で、特に学生を初め若い方が多く来場され、大変活気に満ちておりましたことは喜ばしい限りでした。

また、今回から4団体共通の展示パネルを共同制作し、過去2回の不揃いなパネルから白に統一された共通仕様のパネルで、一体感·明るさを感じていただけたのが、功を奏したと思っております。

このように『年鑑日本の空間デザイン』に掲載された作品には、多くの来場者が興味を示しておりますので、今後共、作品コンペにより多くのご応募があることを期待しております。

個人的には、過去2回に比べ諸事·業務が重なり、現場に出向く時間がほとんど取れず、ご来場いただきました皆様とお話をする機会が得られなかったことが残念でした。

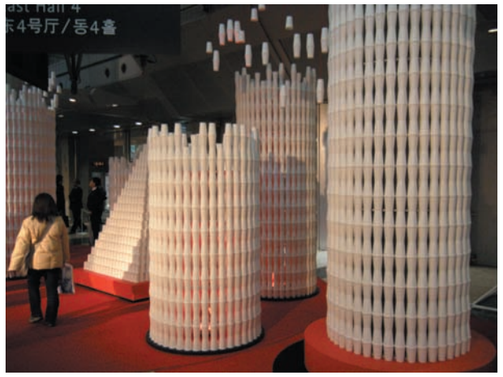
来年は諸事·業務を円滑に済ませ、皆様をお迎え出来ますように努力致しますので、是非、ご来場ください。

会場入り口の紙コップをふんだんに使ったモニュメントも見応えがあったし、新製品·技術情報にも溢れ、結構楽しめますよ!

最後に、毎年「JAPAN SHOP」設営に関しては、（社）日本ディスプレイデザイン協会様に大変お世話になっておりますので、この場をお借りして一言お礼を申し上げさせていただきます。

※空間デザイン機構構成4団体:（社）日本ディスプレイデザイン協会／（社）日本商環境設計家協会／（社）日本サインデザイン協会／（社）日本ディスプレイ業団体連合会

（社）日本ディスプレイ業団体連合会専務理事　田中劔之助



テントの中の惨状

田口社長も笑顔でハイタッチ

テント前の応援団

24時間マラソンに見る「博展流コミュニケーション」

株式会社博展
倉石卓司

僕は今「24時間グリーンチャリティーリレーマラソン」なるイベントに参加している。このイベントは毎年6月に開催されており、博展でも通称「24時間マラソン」として、いつの間にか恒例行事となっているのだ。12人1チーム、とにかく24時間たすきをつなぎ続けるという単純明快なイベントなのだが、これが想像以上にきつく、楽しく、盛り上がる。こんな時にやたらとヤル気になるのが博展の社風のようで、例えばデザイナーがみんなで着るTシャツをデザインしてくれたり、当日に備えてお菓子や飲み物をしこたま買い込んでみたり、挙句「応援に行くだけ」と言っていた僕の上司は、結局飛び込み参加で意気揚々と周回を重ねている。

誰にでも「がんばれ！」

6月とはいえ、真昼の日差しはやはり強烈で、汗がコース上に滴り落ちる。疲労と足の痛みが次の一歩を邪魔するけれど、やはりみんなの待つテントの前ではスピードが上がる。残り、トラック半周。そこからはみんなの声援が背中を押すから、どうしても笑顔でたすきを次の走者に渡すことになる。

「がんばれ！」昨日からもう何度この言葉を叫んだだろう。最初はチームのメンバーがテントの前を通過するタイミングで声を張り上げていたのだが、いつの間にか、気がつくと通り過ぎていく見知らぬランナーにも「がんばれ！」と声をかけている。誰かが意識的に始めたわけではないのだろうが、誰かれ構わず「がんばれ！」とエールを送る。何かスポーツマンチックなこんな行為が社員の間に自然に広がっていた。

もちろん、エールを送られた側だって黙っているわけにはいかない。お揃いのTシャツを着たやたら賑やかな、しかし全く面識のない集団から急に「がんばれ！」と声をかけられ、1周2周は気付かないふりもできるかもしれないが、毎周浴びせられる僕等の声援の前に、徐々に顔はほころび、「ありがとう」なんて言いながら片手をひょいと上げて合図をしてくる。中にはポーズを決め込むお調子者まで。本当はもうクタクタのはずなのに。ランナーと僕等の間に多くの言葉はないが、互いに何か暖かいものを感じているに違いない。これはまさに、1つのコミュニケーションのかたちではないか。

ただ楽しいだけとは言えない。しかし「24時間、ただただ交代に走るだけ」というこのイベントに対するややネガティブな先入観や実際に襲い来る足の痛みと疲労感。初めて会った名前も知らないランナーたちに大声で声援を送る一声目の気恥ずかしさ。そういったものを全て自分のものにしたから、こんなにも大きな喜びや感動があるのだ。きっとこれが、このイベントの一番の醍醐味なのだろう。いつもより少しだけ積極的にアクションを起こす。それが大きなリアクションとして必ず自分の元へ返ってくる。こうして徐々に形づくられるもの、それが博展のコミュニケーションを実に豊かなものにしてくれている。

最後はみんなで笑顔の記念撮影

ゴールのあとに

スタートからすでに24時間を経過し、最後のランナーもラスト200メートル。テントの前で応援していたメンバーもコースに入り、最後は全員でゴールテープを切る。丸1日たすきをつなぎ合った仲間と手を取り合ってのフィニッシュ。疲労も感動も最高潮の中、顔見知りになった多くのランナーから「お疲れさまでした」「応援ありがとう」と声がかかる。ヘトヘトでクタクタの体には、そんな声が最高に心地よい。

博展において恒例イベントとなった「24時間マラソン」は、社員同士が非日常的な時間と空間を共有し、走るツラさと楽しさを共に経験することで濃密なコミュニケーションを図ることのできる絶好の機会である。そして気がつくと周囲の参加者も巻き込んでひとつの大きなコミュニケーション空間を作り出している。「博展さん、来年も一緒に走りましょう」帰り際に味わう、この喜びが忘れられず、今年も博展は「24時間マラソン」を走る。

白熱かつ和気あいあいのレース模様

全国のディスプレイの現場で活躍する中堅・若手のみなさん。
業界のこれからを担うみなさんに、
ディスプレイという仕事で得られた「感動」と
これからの「夢」を語っていただきました。

“わたしたちの仲間”

顔 顔 顔

デザインの持つ付加価値を多くの人に訴えていきたい

スペースデザインシステム（岩手ディスプレイ協会）
梅津朋和（デザイナー）

大学は建築学科だったため、通常はゼネコンや住宅等の設計に進むのが普通でした。ところが研究室の先輩の勧めで、商業デザインの事務所でアルバイトをするうちに、普段身近に接している「商業」という分野に興味を持ったことが、この仕事に就いたきっかけです。

入社して初めて仕事の一員として加わった物件が、実際に出来上がっていく様子を見たときは感激しました。その後も竣工時にクライアントからいただく言葉や、オープン日にお客様が来店される様子を見ていると、毎回のことながらはいえ感動を覚えます。

以前の会社では大型商業施設の設計など、恵まれた環境の中で仕事をしてきました。今は東京から実家へ戻り、地方の小規模な物件がメインとなりましたが、東京での経験を広い分野で生かしていきたいと思います。また、今は施工も行っているため、新たに自分自身のスキルアップを図りながら、さらに良いもの、新しいものを提案し、地域に根付く店づくりをしていきたいと思っています。

東京と地方を経験し、仕事の進め方やデザインという点において、かなり大きな違いを感じています。ただ、人が集う空間、住む空間としてのベースとなる考え方は同じです。その中でデザインの持つ付加価値を、より多くの人に理解してもらい喜んでいただきたい、それが町や地域に多少なりの刺激を与え、より良い環境が増えていくことが私の目標です。

“さすがプロだね”と言われるイベントの専門家に

株式会社トーガシ（東京ディスプレイ協同組合）
高橋　勲（企画）

「かっこいい仕事がしたい!」と思いデザイナーを目指しました。当初は学生時代にアルバイトをしていたデザイン事務所にそのまま就職する予定でしたが、ちょっとした父の一言が気になりイベント関係の会社を探し始めました。卒業間近の1月に再度就職活動を始めました。その一言とは、「テレビの大道具ってのは面白いだろうな」です。造っては壊し造っては壊しの繰り返しで、いろいろな事ができると思いましたし、わくわくもしました。

営業時代は個人プレイが多くチームプレイをしたことがありませんでした。企画に配属されてからはすべてがチームプレイになりました。案件ごとにチーム編成がなされ、その仕事が取れた時、成功した時の喜びを仲間と共有し合うことに楽しさを覚えました。

新人1年目の秋に、1週間ほとんど寝ずに作業した現場で「プロでしょ、なぜ出来ない、何とかしろ!」と言われたことがあります。現場も大失敗で終わりました。さすがに堪えましたね。悔しくて仕方ありませんでした。自分が「プロ」であるということを意識したのはこの時からです。絶対に出来ないとは言いたくない、自らプロですから安心してくださいと言いたい。それからは自分の中で“出来ない”という言葉を封印しました。出来ないなら他の方法を提案する、二度とあの時と同じ思いはしたくありませんから。

イベントが成功した時「さすがプロだね」と言われるような仕事を常にしていきたいです。

私となんらかの関係のある人たちが、私と関わることで少しでも幸せを感じることが出来たらと思います。家族・友人・仲間・クライアントと様々です。些細なことでも何でもいいんです。例えば、痩せたとか、笑う回数が増えたとか……。結果として、私と出会えてとか仕事が出来てよかったと言ってもらえるような、そんな人間になりたいです。

より多くの人が感動し参加できる大きな仕事にチャレンジ

ジーク株式会社東京店（東京ディスプレイ協同組合）
小林　祥（営業）

学生時代にイベントの裏方のような仕事をやっていました。それを続けているうちに人が集まる空間づくりに強い魅力を感じるようになりました。誰かの記憶に一生残るようなものを生み出す、そんな仕事の一端を担えるようになりたいと思うようになりました。それがこの仕事につくようになったきっかけです。

仕事を通じて感動する場面も増えました。基礎工事から入った展示会の現場で、寝る間も惜しんで働かなければならないような大変な思いをした後に、オープン日の早朝から大勢の人が来場し盛況だったときなどは、大きな達成感を味わうことが出来ました。また、あるメーカーのビルにおいて新製品ディスプレイを担当したとき、お客さんたちが製品だけでなく、展示の仕方がとても綺麗だと喜んでくれたときには、努力が報われた気がしました。

今後はより多くの人が感動できる、参加できるような大きな規模の仕事をしてみたいと思っています。また、日本国内だけではなく、海外の展示会にもチャレンジしていけたら、と思っています。このようなチャレンジを実現させ成功させていくことが、仕事における私の夢です。

これからも、より多くの刺激を受けられるような人生を過ごしていきたいと思います。自分自身が楽しいこと、辛いこと、驚くような体験をたくさん積み重ねて、それを仕事にも活かせていけるような何かを身につけていけたら良いと考えています。

夢はエンターテインメントゾーンの創造

クレアプランニング株式会社（福岡ディスプレイ協同組合）
中田泰平（営業）

大学を卒業して物販・専門店企業に就職しました。そこではだんだん重要な仕事を任せられるようになり、有意義な日々を過ごしていましたが、3年前に弊社社長から「家業を継ぐ意志があるか?」との意志確認をされました。当時の私は、家業がどのような職種であるかも正しく理解していなかったのですが、何か大きな「流れ」のようなものを感じて今の仕事に就きました。好きとか嫌いとかいう枠を超えたもののように思えました。

実際に始めてみると、以前の職業や人脈、業務内容が今の仕事につながり始め、想像以上のチャンスをもらうことが出来ました。

今後はさらに、弊社の企画による都市型商業施設の開発にチャレンジしていきたいと思っています。また、パッケージデザインから店舗デザイン・施工までのトータルプロデュースも手がけていきたいと思います。さらには自社家具工場を活かした、木製インテリア商品の企画・販売もチャレンジしたいことです。このようにチャレンジする目標がたくさんありますが、今後も着実に実力をつけて、これらの課題に臨んでいきたいと思います。

夢は「エンターテインメントゾーンの創造」です。個人的に音楽が大好きなので、自分自身が最高に遊びたくなるような街を創ってみたいです。人々が楽しく暮らし、集うゾーンと街づくりを手がけてみたいものです。

さらに個人的には、いつか南の国で優雅な暮らしを思い描くのも楽しい夢です。

川越散歩

小江戸と呼ばれる「蔵の街」を歩く

一番街商店街

埼玉県川越市はかつて城下町として栄え、現在は蔵の街として広く知られている。歴史的に江戸との結び付きが深く、川越街道、新河岸川という水陸による交通がその繁栄を支えた。小江戸と呼ばれ、現在でも市内各地にその名にふさわしい景観が数多く、休日ともなるとカメラを持った人びとの列が絶えない。池袋から30分程度の完全な首都通勤圏で、33万人を超える人口集積のわりには住宅地としての色彩も強く、さほど大きな商都としての印象は受けない。しかし今なお県の中南部における大きな役割を担っている都市である。

一番街商店街
――蔵造りの街

蔵の街にふさわしい景観が、そこここに見られるのが一番街である。耐火建築としての土蔵造りの商家が並ぶ。分厚い壁と深い軒、どっしりとした屋根に乗った鬼瓦が重厚感を与えている。和菓子屋、金物店、陶磁器屋などから、スポーツ用品屋までもが蔵造りであるのが面白い。電線を地下に埋設し空の広さを感じさせる。清涼飲料の自動販売機のデザインを、街にふさわしく落ち着いたものに統一しているのも好ましい。蔵造りの中に大正時代のルネサンス様式の銀行が、景観にアクセントを添えている。街並み全体が美術館であり資料館と呼べそうな街である。

1983年（昭和58年）の「川越蔵の会」に続き、一番街商店街では1987年（昭和62年）「町並み委員会」を設置し、地区の役員や専門家が「町づくり規範」を作成した。67項目からなるまちづくりの原則を幅広く述べたものだが、従来の規制的なものと違い、それぞれの創意工夫を促していこうとするものであった。町並み委員会の助言、指導に基づく店舗改装は低利融資や助成もあり、受け入れる店舗が増えた。お互いが主体者でありアドバイザーでもあることで、住民相互のコミュニケーションが最大の原動力となったとも言えよう。

改装に際しては商店主と建築家との交流と、徹底した議論が繰り広げられ、店のコンセプト作りにも大いに役立ったという。蔵造りの景観を残しながら内装をデザインし、町家の奥行きのある敷地を有効活用するなど、空間演出には工夫が重ねられた。1992年（平成4年）には電線の地中化も完成し、蔵造りの町並みがいっそうその存在感を増している。

時の鐘

今なお車が絶えない幹線道路に面している上に、歩道が分離されていないという問題を抱えてはいるものの、活気のある商業活動を続けている。老舗が多く固定客もしっかりついている店が多い。刃物屋では、しっかり鍛造された包丁を磨き上げて顧客の要望に応えており、アフターサービスにも余念がない。そこには永年培ってきた顧客との深い信頼関係と、商いへの自信を感じさせる。それらの店も休日には観光客を相手の商いに忙しい。その観光客を専門にした店も増えつつある。

一歩裏に入れば寺や神社の多いところでもある。その中でも小江戸川越のシンボルとしてよく知られているのが「時の鐘」である。寛永年間に最初に建てられ、現在の鐘楼は明治の川越大火後に再建されたものであるが、いまなお一日四回、時を告げる鐘の音が街に響く。

ルネサンス様式の銀行

川越蚤の市

観光客でにぎわう喜多院に隣接して、成田山別院がある。ここの境内で毎月28日に蚤（のみ）の市が開かれている。骨董品を中心に、実用品、ガラクタ等々の露店が境内いっぱいに並び、国際色豊かな老若男女であふれる。堀出しものを探す人、値段交渉をする人、ただにぎわいを楽しむ人など、となりの五百羅漢を彷彿とさせるさまざまな表情の人びとが集まる。もともと喜多院という歴史的観光施設のあるところでもあり、近隣の人から遠隔地の人まで、この市を楽しみにしている人は多い。青空の下に繰り広げられる市は、人と人との出会いと交流の場であり、市の開放的存在自体に魅力が潜んでいる。

蚤の市に限らず、川越には神社仏閣が多く、その境内で縁日やイベントが多く開かれている。街をあげての川越祭り、喜多院のだるま市など大掛かりなものに限らず、何気ないところに人びとの集う場がある、川越はそんな街である。

荒川信夫著『街のコミュニケーションデザイン』

蚤の市

川越仕様の自販機

～マーケティング遊歩道～
（税務経理協会）より

NDF Information

ディスプレイ産業賞2009作品募集

主旨

ディスプレイの創造力、技術力の向上と併せてディスプレイ産業振興のため、ディスプレイの優秀作品を賞揚し、その成果を公表して、ディスプレイの社会的認識を高め、かつ、生活、文化水準の向上に資することを目的とします。

表彰対象

表彰対象となるのは、ディスプレイデザインが優秀であることに加えて、ディスプレイ産業振興（博覧会、展示会、博物館、店舗、催事等の効率と機能を高める企画・設計・演出・展示構成・製作施工監理等の技術力、業務水準の向上）に寄与すると認められる作品であることとします。2008年5月1日から2009年4月30日までに実現、または現に機能している作品とします。

審査委員

城福 健陽	経済産業省商務情報政策局参事官
仙田　満	放送大学教授
角川　渉	社団法人日本ディスプレイ業団体連合会年賞・年鑑委員会委員長
豊口　協	長岡造形大学理事長
乃村 義博	社団法人日本ディスプレイ業団体連合会会長
橋爪 紳也	大阪府立大学特別教授
三木 明博	株式会社文化放送代表取締役
山田 昌之	社団法人日本ディスプレイデザイン協会会長　（五十音順・敬称略）

審査方法

ディスプレイデザイン賞入賞候補作品のうちディスプレイ産業振興の見地から審査委員の合議により次の各賞を選びます。

- ●ディスプレイ産業大賞…1点
- ●ディスプレイ産業優秀賞
  商業施設部門/博覧会・展示会施設部門/文化施設部門より各1点…計3点
- ●ディスプレイ産業特別賞（日本経済新聞社賞）…1点
- ●ディスプレイ産業奨励賞（日本ディスプレイ業団体連合会賞）…16点以内

賞

表彰は入賞作品のクライアントおよびプロダクション（企画設計・製作施工）に対して賞記を贈ります。

賞の発表

- ●入賞の通知は2009年8月末日までに入賞者に連絡いたします。
- ●表彰は当連合会主催の「贈賞式」において行います。（2009年12月の予定）
- ●入賞作品は、2010年版「年鑑日本の空間デザイン―ディスプレイ・サイン・商環境」（内外版）に掲載します。

注意事項

応募にあたっては以下の注意事項を予めご確認願います。

- ●入選作品のうち盗作や写真データを加工修正したなどの問題が確認された場合には、審査終了といえども、入賞を取り消します。
- ●応募者は同一作品の重複応募にならないよう、各関係者の調整を得て応募してください。
- ●応募作品は原則として返却しません。
- ●著作権、写真使用権、出版権、工業所有権については応募者がその責に任じてください。なお、これらの承諾を得られないときは、入賞・入選作品であっても年鑑に掲載することができませんので、予めご了承ください。また、他の出版社が写真版権を所有している写真には、予めその旨を明記して下さい。
- ●写真等の応募資料の著作権はその著作者に留保されますが、応募にあたり、資料を「年鑑日本の空間デザイン2010」その他の刊行物、当連合会ホームページ（http://www.display.or.jp）、展示会に発表、画像データをCD化する権利を主催団体、空間デザイン機構年鑑刊行委員会、(株)六耀社に付与していただきます。また、応募資料票中、カメラマン・図面欄にその著作者名の表示がない場合は、著作者の氏名表示を不用とするものとみなします。ついては、応募資料の著作権等の処理ならびに管理は、応募者の責任において行って下さい。

※詳細につきましては、4月に全構成員宛に郵送いたしました「作品募集要項」をご参照ください。

主催：社団法人日本ディスプレイ業団体連合会
後援：経済産業省・日本経済新聞社（予定）

ディスプレイの人材と講習会のお問い合わせは 都立城東職業能力開発センターへ！

同センターでは、ディスプレイ業に関連するものとして、木工技術、広告美術、サイン・ディスプレイの授業を行っています。卒業生の人材については下記へお問い合わせ下さい。
また、都内の中小企業や事業主団体の要望に応じて、訓練日時や内容をオーダーメイドできる講習会を実施しています。社員教育や教育訓練をお考えの方は下記へお問い合わせ下さい。

東京都立 城東職業能力開発センター

〒136-0071 東京都江東区亀戸九丁目6-27　TEL 03-3683-0341　FAX 03-3684-6076　http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/vsdc/joto/

平成21年度

商業施設士資格試験 概要

試験日：平成21年7月26日（日）

◆受験申込書販売・4月22日～6月17日
◆受験申込書受付・5月13日～6月24日

商業施設士資格試験は、学科試験と構想表現（実技）試験について行います。両試験を同一日程（7月26日）に実施します。

●学科試験：多肢択一方式

学科試験は、『共通問題』と『選択問題』より構成

『共通問題』とは…学科試験を受験すべき対象者のすべての方が受験しなければならない試験項目

『選択問題』とは…【商業一般】・【業態計画】・【計画一般】・【施設計画】・【監理施工】の5科目うち、2科目を選択して受験できる試験項目

●構想表現（実技）試験

構想表現（実技）試験は、「図案表現」か「文章表現」のいずれかの試験方法を選択できます

「図案表現」とは…①平面図、②イメージパース、③主旨（コンセプト）を解答する方法（従来までの設計製図試験の解答形式）

「文章表現」とは…論文、事業計画、店舗ゾーニング、等々

課題、設定条件、解答方法は、6月中～下旬頃発表の予定

■受験区分と受験資格

学科試験のみ

「満20歳以上」の方。平成18～20年度試験の構想表現（実技）試験に合格された方。

学科試験＋構想表現（実技）試験

「満20歳以上」かつ右記の構想表現（実技）試験受験資格に該当する方。

構想表現（実技）試験のみ

右記の構想表現（実技）試験受験資格一覧表に該当する方、平成10年度以降の商業施設士試験の一次試験または平成18～20年度試験の学科試験に合格された方で右記の構想表現（実技）試験受験資格一覧表に該当する方、および商業施設士補資格者。

■試験地

札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡

■受験手数料

◆学科試験のみ	12,600円
◆学科試験＋構想表現（実技）試験	21,000円
◆構想表現（実技）試験のみ	12,600円

■構想表現（実技）試験 受験資格一覧表

最終卒業学校または他の資格取得等によって実務経験年数が異なります。

	最終卒業学校または資格		実務経験年数	
			商業施設関連課程卒	左記以外の課程卒
学歴＋実務	大学・短期大学		卒業後1年以上	卒業後2年以上
	高等専門学校及び専修学校・専門課程		〃　1年以上	〃　2年以上
	高等学校		〃　2年以上	〃　3年以上
資格	一級、二級、木造建築士 インテリアプランナー 再開発プランナー 中小企業診断士 一級販売士 インテリアコーディネーター		0年	
	商業施設士補	大学		
		短期大学・専門学校	士補資格取得翌年度の試験より受験可	
実務のみ	その他、上記と同等以上と認められるもの		5年以上	

「実務経験」については、下記へお問い合わせください。

問い合わせ

社団法人 商業施設技術者・団体連合会

〒108-0014　東京都港区芝5丁目26番20号　建築会館
TEL: 03-3453-8103　FAX: 03-3453-8109
E-mail: info@jtocs.or.jp

受験願書・総合案内書がダウンロードできます。www.jtocs.or.jp/

編集サロン

EDITORS' SALON

世界中が不況の真っ只中にあり、私たちの業界も例外ではありません。例外どころか大波を食らっていると言えましょう。商業施設関連の相次ぐ投資の見送り、公共投資のもたつき、広告・販促費の縮小などなど。この現実を前にすると、小手先のいかなる手段も通用しないように思います。ついつい方向性を見失いがちになりますが、こんなときこそ冷静な判断と力強い行動が求められます。

機器を持たない舟が、夜の航海中に方向を見失ったときには、舟の灯りを全て消す、という話があります。そうすることで周辺の微かな手がかりを探るということのようです。緊急事態の中では勇気がいると思いますが、いたずらに動き回らないで、まずはしっかり現状分析というところでしょうか。ちょっと灯りを消してみるのは怖い気がしますが、現状と自らの立ち位置を再確認できるかもしれません。そのうち微かな灯りが見えてきて、大きなうねりの中でも、本当に力を発揮する方向性を見出せたら良いなと思います。

今号も多くの情報をお寄せいただきました。横浜開港150周年の記事を拝見し、各地域のイベントの積み重ねが大切だとの認識を新たにしました。ディスプレイ産業賞募集など、連合会の活動にご理解をいただいた上で、今後とも積極的なご協力をお願いいたします。あわせて皆様からの情報提供をお待ちしています。

広報委員会専門委員
㈱博展　荒川信夫

ニッポンディスプレイへの広告は下記へ

AD／AGENCY
編集・広告・販促／企画・制作
株式会社東京宣広
〒162-0844 東京都新宿区市ヶ谷八幡町1新高ビル
TEL.03-3267-5531(代)　FAX.03-3267-5534
http://www.tokyosenko.co.jp

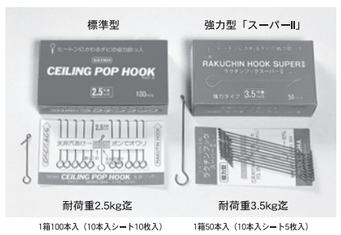
ビジネスの成功は、ホテル選びから始まっている。
東京駅から歩いて5分。心温まるおもてなしでお迎えする
サービスと施設面も万全。刻一刻のビジネスを快適にこなす、
アクティブな行動拠点としてご利用ください。

国際興業グループ　富士屋ホテルチェーン
八重洲富士屋ホテル
〒104-0028東京都中央区八重洲2-9-1　(03)3273-2111(代)
03-3273-0222(予約直通)

Tokyo&Osaka
The Fujiya Famille Club

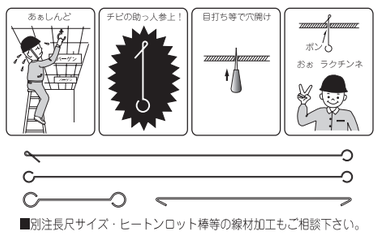
The Fujiya Famille Clubは、八重洲富士屋ホテルと大阪富士屋ホテルでご利用いただける、新しいメンバーズ制度です。室料割引のほか、レジストレーションなしでのチェックインなどの特典をご用意しました。入会金や維持費は不要でございます。お気軽にお申込みください。

ヒートンにかわるチビの省力助っ人……
SEIKO ラクチンフック
簡便 石膏ボード用天井フック
CEILING POP HOOK PAT.P.
全国の職人さんにご愛用いただいています。



●各種POP広告物<ポスター・パネル等>の取り付け作業が高能率になります。
●石膏ボードに穴を開けて、ポンと差し込むだけでOK！
●取り外す場合はペンチで先端をカットし、天井裏へ突き上げて下さい。
●高級ステンレススプリング材（SUS304）を使用していますので、耐久性にも優れています。

サンプル付カタログ差し上げます
http://www.e-seikosha.co.jp



■別注長尺サイズ・ヒートンロット棒等の線材加工もご相談下さい。

(社)POP広告協会正会員　ユニークなPOP＆SPツールの専門メーカー　株式会社 制考社　〒657-0836 神戸市灘区城内通1丁目5－4　TEL(078)871-1413・0304 FAX(078)861-6244

新理事長のご挨拶

栃木県ディスプレイ協同組合
理事長　大宮　航

栃木県ディスプレイ協同組合の理事長就任にあたり、ご挨拶申し上げます。

当組合は1975年に設立され今年で34年目に入りました。今や時代を牽引するマイクロソフトの設立と同じ年にあたり、沖縄の国際海洋博覧会が開幕した年でもありました。その長い年月の間には、諸先輩方の並々ならぬ努力と想いがあり、責任の重さを痛感しておる次第であります。

昨年より続く世界同時不況の中、地方の経済も過去に例のない冷え込みをみせており、相変わらず出口の見えない状態が続いております。めまぐるしく変化する社会環境の中で柔軟に対応してきた構成員も、大変な苦悩を強いられている次第であります。

しかし、こんな暗中模索の時代だからこそ情報の交換や連携が必要とされており、それが共有や協力という形で連合会を下支えする大きな力であると考えております。

栃木県ディスプレイ協同組合は世代交代の時期が重なった事もあり平均年齢が非常に若く、百戦錬磨の先輩ほど知識や経験はありませんが、活発でユニークな発想を持った組合になりました。栃木県におけるディスプレイ業の知名度や認知度を高められるような活動を進め、存在価値のある魅力ある業界になるように邁進していきたいと思っております。

連合会のおもなうごき
2月-3月

「職長・安全衛生責任者教育」講習会

開催　2月17～18日
会場　大阪産業創造館（大阪）
講師　藤原　茂夫
受講　25名

総務・財務委員会

開催　2月27日
会場　ディスプレイ連合会　会議室
出席　渕田（委員長）、川口（副委員長）、田中（専務理事）、向山（事務局）
議題　①委員会の事業活動について　②平成20年度「事業報告（案）」および「収支決算書（見込）」について　③平成21年度「事業計画（案）」および「収支予算書（案）」について　④第41回「全国大会の実施要領」について　⑤次年度「会議予定」について　⑥第42回全国大会〔群馬〕日程（案）について　⑦その他

正副会長会

開催　2月27日
会場　八重洲富士屋ホテル（東京）
出席　乃村（会長）、倉田・浜田（副会長）、田中（専務理事）
議題　①平成20年度「事業報告」および「収支決算書（見込）」について　②平成21年度「事業計画」（案）および「収支予算書」（案）について　③次期「理事・監事の選任」について　④次期「役職候補者」について　⑤その他

幹部会

開催　2月27日
会場　八重洲富士屋ホテル（東京）
出席　乃村（会長）、倉田・浜田（副会長）、田中（専務理事）、大内・清水・土井・橋川・後藤・渕田（常任理事）、奥下・角川（理事）、向山（事務局）
議題　①会務報告　②平成20年度「事業報告」について　③平成20年度「収支決算書（見込）」について　④平成21年度「事業計画書（案）」について　⑤平成21年度「収支予算書（案）」について　⑥次期「理事・監事の選任」について　⑦委員会規定一部変更について　⑧次期「役職候補者」について　⑨「顧問・相談役の委嘱」について　⑩公益法人制度改革について　⑪第41回「全国大会の実施要領」について　⑫全国青年交流会について　⑬ディスプレイ産業賞審査委員について　⑭次年度「会議予定」について　⑮第42回全国大会〔群馬〕日程（案）について　⑯その他

「統括安全衛生責任者」講習会

開催　3月24日
会場　仏教伝道センタービル（東京）
講師　藤原　茂夫
受講　31名

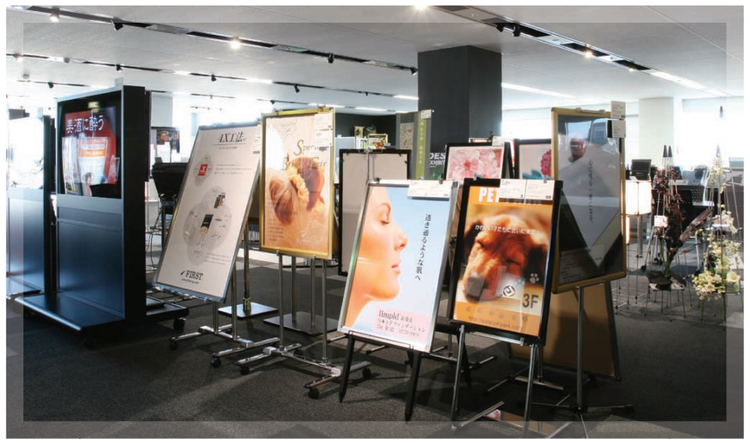
理事会・全国理事長会

開催　3月27日
会場　ホテルモントレ大阪（大阪）
出席　乃村（会長）、倉田・浜田（副会長）、田中（専務理事）、土井・橋川・後藤・渕田（常任理事）、奥下・川口・孝野・小作・櫻井・田口・森田・横田（理事）、北山（監事）、前田・寺本（理事長）、宮上（三重理事長代理）、向山（事務局）
議題　（報告事項）　①会務報告　②ディスプレイ産業賞審査委員について　③公益法人制度改革について　④第2回「全国青年交流会」について
（審議事項）　①平成20年度「事業報告」に関する件　②平成20年度「収支決算書（見込）」に関する件　③平成21年度「事業計画書（案）」に関する件　④平成21年度「収支予算書（案）」に関する件　⑤委員会規定一部変更に関する件　⑥次期「役員改選」に関する件　⑦次年度「会議予定」に関する件　⑧第41回「全国大会」に関する件
⑨第42回全国大会・東日本地区／群馬に関する件
⑩その他

毎日が展示会!! サイン・ディスプレイに特化した、新しい発見と驚きをご提供する

FIRST名古屋栄ショールームOPEN!!

お客様とのお待ち合わせ、ご相談・ご商談、プランニングスペースとしてご活用いただいています。



●充実の品揃え
自・他社製品200種以上!!

●内覧会・セミナー開催
デジタルサイネージや新製品を見れます、学べます。

★弊社ホームページでもご覧いただけます

株式会社 ファースト 名古屋栄ショールーム〔新設〕 http://www.first-sp.com
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパークビジネスセンタービル13階 TEL.052-228-0401
■名古屋市営地下鉄 名城線「矢場町駅」徒歩5分・名城線/東山線「栄駅」徒歩8分 ■休館日：土、日、祝祭日

低価格、高品質、新商品への挑戦社！
工場直販 詳しくは当社ホームページをご覧下さい

社内一貫生産体制 充実設備で高精度のモノを

1 大型全自動オートスクリーン捺染機
営業品目
広告旗・懸垂幕・タペストリー・のれん
スウィングバナー・ゼッケン・エプロン
半天・繊維へのプリント・防炎加工など

2 インクジェット出力（染料・溶剤）
布プリントを主体として、その他のメディアもお受け致します。
インクジェット高画質出力「染料物」ロット対応致します。
現場施行、金物製作もご相談ください。

3 販促用品ネット販売
既製品のぼり旗、旗用ポール、その他多数。
ホームページでご覧いただけます。

防炎加工認定工場（屋外用旗・幕）取得認証
シルクスクリーン、インクジェット（昇華・溶剤）各種メディア対応

Eメールによる受発注
全国どこでもネット入稿で大変便利スピーディー！

まったく新しい天井用ポスター吊り具 【S-20011石膏ボード用】
ワンキャッチはPAT商品です。(UM.3143836)

ワンキャッチ ONE-CATCH

ワンキャッチの便利さが動画でわかります
http://www.seriart.info/onecatch/

綺麗に取付け
仮止めシールと、ピン2本のみで取付け可能。取外しも簡単！

誰でも簡単！
専用ハンガーにポスターをはさみ、天井面の本体に差し込むだけの簡単仕様！

安全に取付け・取外し
一度本体を天井に取付ければ、脚立の必要がなく、高所作業や段差のある場所での危険性を軽減！
また、今までのように画鋲やテープでとめるのとは違い、ゴミも出さず「外した画鋲がどこかにいってしまった…」ということもありません！

楽々交換！素早く交換！
取付け取外しもワンタッチ！
セールやイベントにあわせた
タイムリーな掲示や、スピーディーな交換が可能！

SERIART セリアート株式会社
〒175-0082 東京都板橋区高島平9-14-5
Tel.03-3935-4424
Fax.03-3935-3700
http://www.seriart.co.jp/
e-mail info@seriart.co.jp

LED照明 LumiDas

LED照明LumiDasの特長

●40,000時間という長寿命（1日8時間点灯で13年使用可能）
●水銀灯の代替品（JLD72は水銀灯400Wと同等の明るさ）
●省エネ（消費電力は白熱電球の1/10）
●熱くならない
●虫が寄らない（微量の紫外線放出量の為、虫が寄りません）
●工事不要（電球形の為、配線工事はありません）
●蛍光灯形もあります（20W/40W/110W形）

全商品1個より販売しております

JLD-22
消費電力22W
明るさ 白熱電球の200W相当

LH-8J
消費電力8W
明るさ ハロゲン球の65W相当

JLD-72
消費電力72W
明るさ 水銀灯の400W相当

FAWOO日本正規特約代理店
シンエイ株式会社
〒351-0014 埼玉県朝霞市膝折町3丁目7番31号

お問合せ
TEL：0120-773201 FAX：0120-213201
http://www.shinei-japan.com E-mail:sales@shinei-japan.com

ディスプレイ連合会賛助会員

AFLAC アメリカンファミリー生命	飯田電機工業株式会社	KSM ケーエスエム
株式会社シーズ・スリー	SIS 昭和情報機器株式会社 SHOWA INFORMATION SYSTEMS CO.,LTD.	株式会社 損害保険ジャパン 担当支社 北東京支店・池袋総合支社
DOW ダウ化工株式会社 ウッドラック営業部	TOHO 人へ 住まいへ 産業へ 東邦シートフレーム株式会社	株式会社 中川ケミカル
NIP ニップ コーポレーション	NPC 日本印刷株式会社	富士フイルムイメージテック株式会社
富士ゼロックス株式会社	株式会社 堀内カラー	株式会社山元
UNITY 株式会社ユニティー	六耀社（りくようしゃ）	リリカラ

賛助会員募集中